

八王子市スポーツ推進計画 改定版 (概要版)

■ 計画の基本的な考え方

計画策定及び改定の趣旨

平成 23 年(2011 年) 8 月、スポーツ振興法が全面改正されスポーツ基本法が施行されました。同法では「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利」とし、“スポーツ権”を確立。また、心身の健全な発達、体力の維持・向上、人や地域間の交流、経済の発展などスポーツの多様な意義や効果を謳っています。八王子市スポーツ推進計画(以下「本計画」という。)は、同法の制定趣旨や社会背景を捉え、本市におけるスポーツ推進の新たな指針として、平成 26 年(2014 年) 3 月に策定したものです。

東京においては令和元年(2019 年)にラグビーワールドカップ 2019、令和 2 年(2020 年)には東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京 2020 大会」という。)が、また令和 3 年(2021 年)には関西においてワールドマスターズゲームズが開催されることから、この 3 年間は「ゴールデン・スポーツイヤーズ」とも言われており、今後、市民のスポーツに対する関心も一層高まっていくことが期待されます。

こうした環境の変化を的確に捉えるため、本計画の改定を行うこととしました。

計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第 10 条第 1 項に基づき策定するもので、本市の基本構想・計画である「八王子ビジョン 2022」の個別計画として位置付け、八王子ビジョン 2022 が示す基本理念や都市像を実現するために、他の関連計画との連携を図りながら、八王子市のスポーツ推進施策を具体化し、生涯スポーツ社会の実現を目的とします。

計画の基本理念「スポーツとともに生きる」

子どもから高齢者まで、ビギナーからアスリートまで、障害の有無に関わらず、それぞれの志向、レベルなどに応じ、自分に合ったスポーツを見つけ、スポーツのもたらす多様な効果を楽しんで生きていく、そういった思いを込めて、本計画の基本理念を「スポーツとともに生きる」としました。

計画の基本方針「生涯スポーツ社会の実現とスポーツを通じたまちづくり」

市民一人ひとりが生涯を通じて健康でいきいきと暮らせるように、また、スポーツを通じた地域の活性化を目指し、基本方針を「生涯スポーツ社会の実現とスポーツを通じたまちづくり」としました。

計画期間

本計画の計画期間は、平成 26 年度(2014 年度)から令和 5 年度(2023 年度)までの 10 年間としておりましたが、市の関連する計画である「教育振興基本計画」「生涯学習プラン」との整合性を図り、連携し合えるものとするため、終了時期を 2 つの計画期間と合わせ 1 年間延長した令和 6 年度(2024 年度)までとします。

計画における「スポーツ」の定義

本計画における「スポーツ」の定義は、野球やサッカーのような勝敗を争う競技スポーツだけではなく、健康づくりのためのウォーキングや軽い体操、地域コミュニティにおける運動会や、自然と親しむためのハイキングやキャンプなどの野外活動といったレクリエーション活動を含め、スポーツをより身近なものとするため、目的を持った身体活動を幅広く捉えます。

計画における「スポーツ」への関わり方の 3 つの視点

本計画では、自らスポーツ活動を行う「するスポーツ」、試合を観戦したり、見学したりするといった「みるスポーツ」、ボランティアとして大会の運営に関わる「支えるスポーツ」といった、「する、みる、支える」の 3 つの視点を、スポーツへの関わり方として捉えています。

■計画の数値目標

本計画では「スポーツ実施率」と「総合型地域スポーツクラブ数」の2項目で数値目標を設定しています。

どちらの目標も令和4年(2022年)の目標値は変更せず、また、令和4年(2022年)に目標が達成された場合でも、その水準は非常に高いものであるため、計画終了年度である令和6年(2024年)まで、その数値目標を継続します。

(八王子ビジョン 2022と連動)

目 標	令和6年(2024年) ※令和4年(2022年) から継続	過去の推移(参考)	
		平成24年(2012年) (策定時)	平成29年(2017年) (実績値)
① 18歳以上の週1回以上のスポーツ実施率 ※平成27年までは満20歳以上、平成28年以降は満18歳以上	67%	29.9%	60.3%
② 総合型地域スポーツクラブ数	27団体	19団体	20団体

※令和元年(2019年)7月現在、総合型地域スポーツクラブ数は19団体です。

■施策の展開

今回の中間見直しにおいては、新規・重点施策設定の視点として「スポーツを通じた共生社会の実現」と「オリンピック・パラリンピックレガシーの創出」を掲げました。

施策1 > ライフステージ等に応じたスポーツの推進

市民一人ひとりのレベルや志向、環境に見合ったスポーツ活動を推進することにより、誰もがスポーツを身近に感じ、日常的にスポーツを楽しむことができるよう施策を展開します。

◆ 子どものスポーツ

- ・子どもの健全育成を図るとともに、大人になっても続けられるスポーツに出会う機会を創出
- ・スポーツ関係団体と連携し、子どもの競技力向上を支援

◆ 成人のスポーツ

- ・参加者・利用者を増加させるため、既存事業の内容を見直し
- ・各種スポーツ大会の開催と支援を行い、スポーツ活動の成果を試す機会を提供

◆ 高齢者のスポーツ

- ・安全に継続してスポーツができる環境を整備
- ・スポーツを通じた、仲間づくりの育成・支援

◆ 【新規】誰もが親しめるスポーツの推進

- ・【新規】外国人と日本人のスポーツ交流の推進
- ・【新規】働く人のスポーツの推進

◆ 【重点】障害者のスポーツの推進

- ・【重点】障害者スポーツへの理解と指導者育成
- ・【重点】障害のある人とない人とのスポーツを通じた交流機会の創出



障害のある人もない人も楽しむことができるポッチャ

施策2 > スポーツをする場の整備・確保

計画的な施設マネジメントのあり方を検討しつつ、場の整備・確保に努めます。



平成26年(2014年)10月にオープンしたエスフォルタアリーナ八王子

◆ スポーツ施設の整備・充実

- ・個別施設管理計画等を策定し、それに基づいた施設の管理・改修等を実施

◆ 効率的なスポーツ施設の運営とサービスの向上

- ・市民ニーズを捉えた気軽に参加できるプログラムの実施

◆ 外部資源の活用による場の確保

- ・【新規】都立特別支援学校の体育施設活用の促進

◆ 学校施設開放の仕組みづくり

- ・学校施設開放のための組織の設置等、新たな仕組みづくり

施策3 スポーツ情報の充実

市内のスポーツに関する様々な情報を収集・発信するなど、市民がスポーツに興味・関心を持ち、積極的なスポーツ活動に結びつくよう、スポーツ情報の充実を図ります。



スポーツイベント情報を発信しているフェイスブックページ「八王子市スポーツイベント案内」

◆ スポーツ情報の収集・発信

- ・市民がスポーツに親しむきっかけとなるスポーツ情報の発信

◆ スポーツに関するニーズの把握

- ・実態調査を実施するなど、市民のニーズを的確に捉え事業等に反映

施策4 スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信

スポーツがまちづくりにもたらす効果として、経済的効果と社会的効果に着目し、スポーツを活用したまちづくり施策を展開します。

◆ 総合型地域スポーツクラブの支援

- ・各クラブの実態に即した支援の実施
- ・クラブ間の連携強化

◆ スポーツ関係団体の支援・連携

- ・スポーツ関係団体が大会をより主体的に行えるよう、側面支援の実施

◆ 地域スポーツを支える人材と担い手の確保・育成

- ・地域スポーツ指導者の育成、外部指導員の活用

◆ 八王子の特性を活かした事業展開

- ・全国大会等の大規模スポーツイベントの開催・支援
- ・本市の恵まれた自然環境を活かしたスポーツイベントの開催



八王子の特性を活かしたトレイルランニング大会「TOKYO 八峰マウンテントレイル」

施策5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、本市も開催地東京都内の自治体として大会の成功を支えるとともに、大会後も本市の財産となるレガシーを見据えて、様々なアクションを充実させていきます。



元なでしこジャパンでロンドンオリンピック銀メダリストの大野忍さんによる実演に釘づけ(オリンピック・パラリンピック教育の授業で)

◆ 東京2020大会における「みる」スポーツの展開

- ・【新規】オリンピック・パラリンピアンとふれあう機会の創出

◆ 東京2020大会における「支える」スポーツの展開

- ・オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致
- ・【新規】東京2020大会開催機運醸成
- ・【新規】東京2020大会の開催支援

◆ 東京2020大会を契機にした「する」スポーツの展開

- ・ジュニア期におけるアスリート発掘・育成
- ・指導者の資質向上

◆ 【新規】オリンピック・パラリンピック教育の推進

- ・【新規】オリンピック・パラリンピック精神の学習を推進
- ・【新規】スポーツ学習(オリンピック競技・パラリンピック競技、障害者スポーツ)の継続推進

■計画の体系図

基本理念	基本施策	施策の方向性	主な取り組み			
スポーツとともに生きる	ライフステージ等に応じたスポーツの推進	1-1 ライフステージに応じたスポーツの推進 (ア 子どものスポーツ)	1 部活動の指導補助者の派遣	2 多様なスポーツプログラムの実施		
			3 ジュニア育成プログラムの拡充	4 プロスポーツの大会開催		
		ライフステージに応じたスポーツの推進 (イ 成人のスポーツ)	5 既存事業の内容・情報発信の見直し	6 スポーツ大会の開催を支援		
			7 ウォーキング・ランニングなどの大会開催と支援			
		ライフステージに応じたスポーツの推進 (ウ 高齢者のスポーツ)	8 健康寿命を延ばす運動が出来る環境の拡充	9 自主的活動グループの育成・支援		
			10 喜びや生きがいにつながる役割づくり			
	1-2	【新】共生社会の実現に向けたスポーツの推進 【新】(ア 誰もが親しめるスポーツの推進)	11 【新】外国人と日本人のスポーツ交流の推進	12 【新】働く人のスポーツの推進		
		【新】共生社会の実現に向けたスポーツの推進 【重】(イ 障害者のスポーツの推進)	13 親子参加型のスポーツの場の提供			
	スポーツをする場の整備・確保	2-1	スポーツ施設の整備・充実	1 スポーツ施設の管理・改修等	2 公園施設設置管理許可制度等の活用	
				3 指定管理者制度の検証	4 施設運営のための財源の確保	
		2-2	効率的なスポーツ施設の運営とサービスの向上	5 施設における個人参加型事業の充実		
				6 【新】都立特別支援学校との連携	7 大学コンソーシアム八王子との連携	
		2-3	外部資源の活用による場の確保	8 企業のスポーツ施設の活用		
				9 学校施設開放のための組織の設置	10 学校施設開放のルールの策定	
		2-4	学校施設開放の仕組みづくり	11 学校開放事業の利用推進		
		スポーツ情報の充実	3-1	スポーツ情報の収集・発信	1 スポーツ情報の発信	
			3-2	スポーツに関するニーズの把握	2 スポーツニーズの把握	
	スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信	4-1	総合型地域スポーツクラブの支援	1 総合型地域スポーツクラブ設立支援	2 総合型地域スポーツクラブの活動支援	
				3 団体間の連携強化	4 情報発信の支援	
4-2		スポーツ関係団体の支援・連携	5 各種大会開催の支援	6 スポーツ関係団体の活性化		
			7 スポーツ関係団体との連携			
4-3	地域スポーツを支える人材と担い手の確保・育成	8 スポーツ推進委員活動の活性化	9 地域スポーツ指導者の育成			
		10 外部指導員の活用				
4-4	八王子の特性を活かした事業展開	11 全国大会等の大規模スポーツイベントの開催・支援	12 八王子の特性を活かしたスポーツイベントの開催			
【タイトル変更】東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー	5-1	【タイトル変更】東京2020大会における「みる」スポーツの展開	1 パブリックビューイングの実施	2 【新】オリンピック・パラリンピアンとふれあう機会の創出		
			3 オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致	4 【新】東京2020大会の開催機運醸成		
	5-2	【タイトル変更】東京2020大会における「支える」スポーツの展開	5 【新】東京2020大会の開催支援	6 スポーツボランティアの養成		
			7 トップアスリートを育成する場の可能性の検討			
	5-3	【タイトル変更】東京2020大会を契機にした「する」スポーツの展開	8 ジュニア期におけるアスリート発掘・育成	9 指導者の資質向上		
10 スポーツ顕彰制度の創設						
5-4	【新】オリンピック・パラリンピック教育の推進	11 【新】オリンピック・パラリンピック精神の学習を推進	12 【新】スポーツ学習(オリンピック競技・パラリンピック競技、障害者スポーツ)の継続推進			

八王子市スポーツ推進計画 改定版【概要版】

令和元年(2019年)7月発行

発行：八王子市教育委員会
生涯学習スポーツ部 スポーツ振興課
東京都八王子市元本郷町3-24-1
TEL 042 (620) 7457